

長生苑ネットワーク



『長生苑全面リニューアル改修工事』

施設は、昨年末から施設の全面的な改修工事を進めております。
トイレの刷新工事を始めに、施設間通信のナースコールを新しいシステムの『スタツフコール』に入れ替えを行いました。そして今年の二月より屋外壁の防水、及び塗装工事に着手し、三月より内壁のクロス張替え、塗装改修と全面的に改装してまいります。
この工事が四月末に完了します。
そして、五月の連休明けより空調関係の刷新工事を予定しています。
居室は、部屋ごとに空調機をそれぞれ設置して、

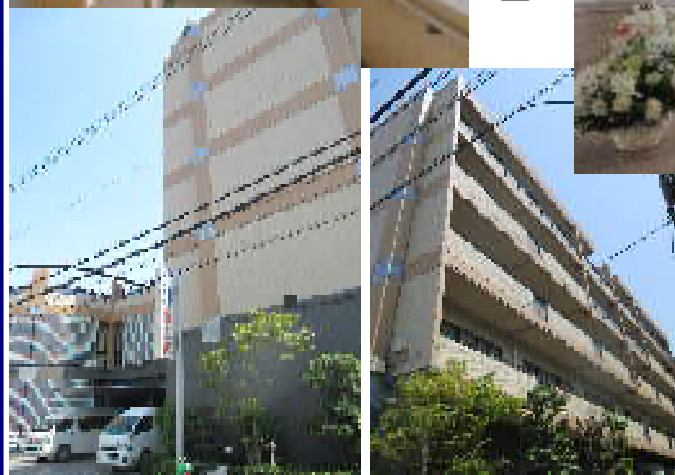
室温のコントロールを居室で管理しやすい様に致します。
これまでの工事期間中ご利用者様には騒音等でご迷惑をお掛けしております。今後もしばらく続きますので本当に申し訳ございません。
ご利用者様に快適な生活を提供出来る様に『明るい施設』をコンセプトに改修工事を進めております。全ての工事が六月には終了予定です。
そして、一番大切なご利用者様へのサービスの質の更なる向上を目指して行きます。
職員への研修の充実を図り専門職としてのスキルアップに努めて参ります。
そして、今年度の接遇委員会の実践標語『届けよう、心に残る笑顔と挨拶』がご利用者様より評価を頂ける様に職員一同頑張つて参りますので、宜しくお願い申し上げます。
事務長 宮田 潔



『フロアも明るく！』



『明るいロビーに生まれ変わりました』



『外壁もベージュ色に全体をリニューアル！』



『明るい食堂！』

『当施設改装後の様子』

今年も皆様ご存知の通り、全国各地でインフルエンザ感染症が猛威を振るいました。インフルエンザウイルスについては、一昨年と同じ『インフルエンザウイルスA型』が流行しました。A型は感染力が強く、咳やくしゃみなどの飛沫感染や、ウイルスが付着した手や衣類などからの接触によって、人から人へと感染していきます。
予防方法としては、ワクチンの予防接種を受けたり、インフルエンザ流行の兆しが発表された際に、前もって予防薬を服用しておくのが一般的です。
例年の流行シーズンでは圧倒的に冬場、特に十一月～三月頃の、寒くて乾燥した季節が通例でした。
しかし今年は流行時期が一ヶ月ほど遅れていた状態で、四月になってもまだ各地で感染が発生したとの報道がみられました。
当苑でも四月に入ってからも、入所者様数名が感染されました。



インフルエンザウイルスの潜伏期間は一日～二日間です。発症する一日前から発症後五日～七日頃までに、周りにうつしてしまう特徴があります。
また最初の三日間がもっとも感染力が高いと考えられています。
インフルエンザ感染の検査としては、インフルエンザウイルス抗体を検出する迅速キットが用いられます。
ただし、症状がでてから三日目以降は、インフルエンザウイルスが体内で減少し始めるため、発症後四十八時間迄に検査を受けないと、確実な診断はできません。
以上のことに注意して、インフルエンザ流行期には予防のためのうがい、手洗いとマスク着用、アルコール消毒などを徹底し、基本的な対策を怠ることなく実施して、感染予防に注意しましょう。
看護 久保まり子

『インフルエンザ感染症』

『施設のおいしいメニュー』



『色とりどりの花が咲いたようです！』

平成二十八年四月
お花見特別食
・桜寿司
・かつおのたたき
・筍の芽和えと胡麻豆腐

『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきまして、速やかにご案内できる状態となっております。
また通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、平成二十七年九月から祝祭日も営業致しております。

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。

長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。

入所・短期入所担当
支援相談員 城本・御木

通所リハビリテーション（デイケア）担当 住岡・清水



編集後記 新年度を迎え、長生苑も全面リニューアル中です！職員一同心機一転頑張ります！今後も宜しくお願い致します！（M）

発行 医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑

Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス
<http://www.cyoseien.jp>

春の日差しがだんだんと心地よくなりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

四月二日(土)お花見を実施し天候にも恵まれ、多くの桜と笑顔が見られました。

昼食はお花見特別献立としまして桜寿司、かつおのたたき、筍の子の芽あえ、胡麻豆腐が振舞われ、春の息吹が感じられるような食事でした。

午後は和菓子と、皆様で点てた抹茶を楽しみました。

ゴールデンウィークも近づいておりますが、当施設ケアでは平成二十七年九月より祝日も実施させて頂いております。

各曜日が、数名の空きがある為、比較的スムーズにご案内させて頂くことができます。

利用者様の男性、女性の比率はほぼ半々で、男性が多く利用させて頂いております。

生け花等は勿論のこと男性の趣味、嗜好を取り入れた行事も頻繁に実施しております。

脳の活性化や手指のリハビリも兼ねた将棋や週一回の麻雀



『レクリエーションに夢中！』

『満開の桜の前で』



などを楽しみながら実施しております。

又、随時無料の体験利用を受付けておりますのでよろしくお願い致します。

これから益々暑くなつてまいります、体調崩されぬよう気を付けてお過ごし下さい。

デイケア主任 住岡篤史



『九度山駅前にて』



『真田庵本堂』

そこは九度山での生活をパネル展示とドラマ仕立ての映像により詳しく紹介されており、大変興味深いものでした。

九度山は現在放送分の話では、まだ登場していませんので登場をとても待ち遠しく思います。

勉強を終え、お楽しみの昼食です。

道の駅『柿の郷くどやま』の芝生の広場で仲間達と桜の木の下で花見酒です。名物の柿の葉寿司を食し、鯖とサーモンの両方食べ比べたり、とても満足でした。

天候にも恵まれ、充実した楽しい一日を過ごせました。

宮田 潔



『デイケア便り』



『介護 北村 恵美』

『明るく接します！』



『介護 宮本 潔子』

『笑顔で努めます！』



『介護 水谷 明弘』

『精一杯頑張ります！』

『介護支援専門員 渡邊 文佳』



『気軽に声を掛けて下さい』

新しい仲間が増えました！
リニール中の長生苑
ともども、元気いっぱい！
皆様宜しくお願い致します！



『明るく頑張ります！』

『支援相談員 御木(おんぎ) 眞理』



『新入職員紹介コーナー』



『委員会年度末活動報告会開催』



平成二十八年三月二十五日(金)、委員会年度末活動報告会を開催しました。

当施設では、接遇委員会、褥瘡予防対策委員会、福祉用具委員会、レクリエーション委員会、身体拘束・虐待防止推進委員会の計五つの委員会が、業務改善や施設環境向上のために日々活動しています。

まず年度初めに活動テーマを決定し、一年間を通して活動を行い、その最終成果をこの報告会で発表するのです。

そして優秀と認められた委員会が、次年度の全国老人保健施設協会全国大会にて演題発表を行います。

今年度の全国大会はひさびさに私たちの地元、大阪が会場



『活動報告発表中！』



『二委員会の参加が決定！』

となります。九月中旬にリーガロイヤルホテル、大阪国際会議場で開催予定であり、大阪府下の全国老人保健施設協会所属の施設が一致団結して開催準備を進めているところです。

そして今回は身体拘束・虐待防止推進委員会と、レクリエーション委員会が参加委員会として選ばれました。

新年度の活動も既に開始しています。今後もサービスの質の向上の為、職員一同委員会活動に邁進致します。

事務副主任 南地 章久